

在メダン日本国総領事館 海外安全対策情報（令和6年10月～12月）

1 治安情勢

(1) 一般犯罪

ア 強盗

引き続き、北スマトラ州メダン市やリアウ諸島州バタム市などの都市部では、夜間から未明の時間帯において、複数のオートバイに乗車した暴走族が少人数の歩行者を取り囲み、凶器を使って脅し、被害者所有のバッグやオートバイを窃取する悪質な強盗事件が連続発生しています。夜間における単独での外出は危険です。なお、お控えください。

イ 違法薬物

スマトラ島全域において、違法薬物の密売人や中毒者の逮捕が続いています。薬物犯罪の関係者からの危害を防ぐため、意味不明若しくは粗野な言動をする者には近づかない、怪しげな商品を受け取らないなどの対策を講じてください。

(2) テロ情勢

現在、具体的な脅威情報には接していませんが、スマトラ島内では、テロリストが散発的に逮捕される事案が発生しています。

引き続き、当地においてテロの標的とされている軍・警察関連施設及び宗教施設には、不必要に近寄らないようにするとともに、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど自らの安全確保に努めてください。

(3) デモ情報

各地において、統一地方首長選挙、オムニバス雇用創出法、燃料費の値上げ、土地の所有権問題など、様々な政治・社会問題に抗議するデモが発生しました。

抗議デモが発生した場合、参加者の一部が暴徒化する可能性があるため、付近には近づかないようにしてください。

2 自然災害

(1) シナブン山（北スマトラ州）

噴火警戒レベルは4段階の内、2（WASPADA：警戒）です。山頂から半径3キロメートル～4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(2) マラピ山（西スマトラ州）

噴火警戒レベルは2（WASPADA：警戒）です。令和5年12月3日に噴火し、登山中であった地元登山家23名が死亡し、現在も活発な火山活動を続けています。山頂から4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(3) クリンチ山（ジャンビ州）

噴火警戒レベルは2（WASPADA：警戒）です。山頂から3キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

3 対日感情・日本企業の安全に関する諸問題

対日感情が悪化しているとの情報はありますが、今後も引き続き、抗議デモには注意してください。